

LEDZARD アンビエントイルミネーション 取付け・取扱い説明書

MITSUBISHI デリカ D:5

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はリ・ザードアンビエントイルミネーションの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

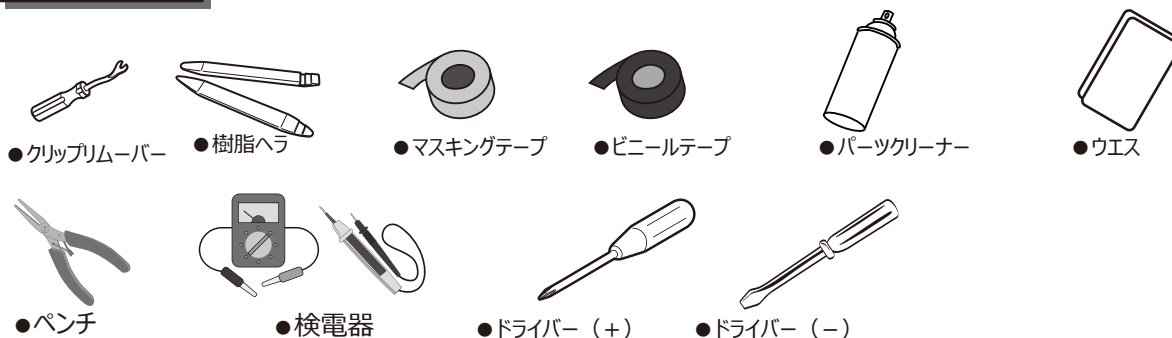
デリカ D:5 マイナー後車両 専用品

《車種名》 三菱 デリカ D:5

《年式》 2019/2 ~ 《型式》 CV1W 型

※新型フェイスのみ(マイナー後車両)

推奨準備工具



取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。

本製品はドレスアップを目的に
製作されたLED製品です

取付け動画は
こちらから



完成図全体像

フロント



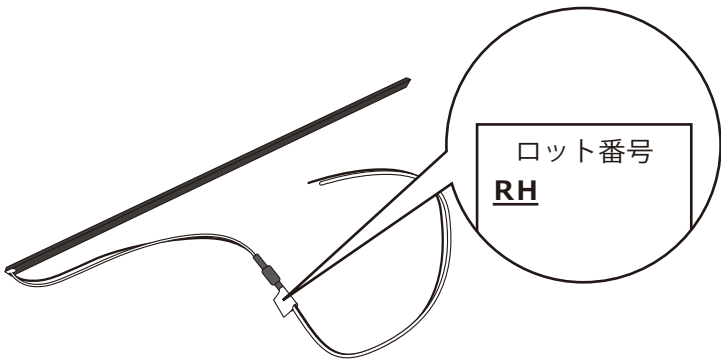
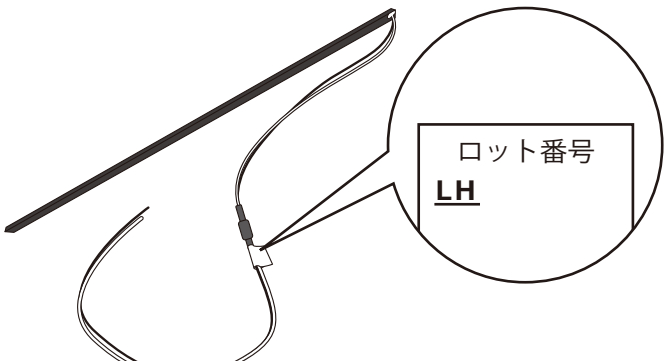

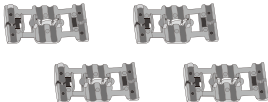

完成図全体像

リヤスライドドア



構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。

		
<p>運転席側 (RH) 本体 ×1</p>	<p>助手席側 (LH) 本体 ×1</p>	
		
<p>スパーサー ×8</p>	<p>エレクトロタップ ×4</p>	<p>保証書 ×1</p>

お取付前に

右図を参照し、テスター等で12ボルト以上の電圧が供給されている配線を確認してから、結線作業を行って下さい。



⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車両にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。
余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。

取付け手順【フロント <F>】

リヤスライドドアに取付ける場合はP4から

①車両部品の取外し

車両の整備書等に従い運転席側フロントドア内貼り及び助手席側フロントドア内貼りをドアから取外して下さい。その際、画像<F>①の「三角形の部分」も取外して下さい。

<F> ①



②内貼りの分解

内貼りを外し、上部部分及び木目調パネルを取外します。

画像<F>②の 〇 部分のインナーハンドル奥にあるネジカバーをマイナスドライバー等を使用して外し、
画像<F>②を参考に、プラスドライバーでネジを外します。
画像<F>③ 〇 部分の中敷きパネルを外し、
画像<F>④を参考にプラスドライバーでネジを外して下さい。

<F> ②



<F> ②



<F> ③



<F> ④



注 記

※取外したネジはなくさないように注意して下さい。

上記で2ヶ所のネジを外すと、画像<F>⑤のように内貼りを外すことができます。

この時、画像<F>⑥ 〇 部分の、インナーハンドル裏側に繋がっているワイヤー2本を外して下さい。

パワーウィンドウスイッチに2つの配線コネクタが接続されているので、どちらも外して下さい。
コネクタのツメを押しながら引っ張ると外れます。

注 記

※助手席側の内貼りは、パワーウィンドウスイッチのコネクタ1ヶ所のみ外します。

さらに下方にあるドアランプのコネクタも外します。

すべてのコネクタを外し終わったら内貼りを外して下さい。

<F> ⑤



<F> ⑥



次はP5【共通作業】へ

取付け手順【リヤ】<R>

フロントに取付ける場合はP3から

①パワースライドドアのスイッチをOFFにする

作業中にドアのスライドにより内装の破損やボディの損傷、指などの挟みこみ等、思わぬ事故につながる恐れがありますので、必ず行ってください。

<R> ①

必ず行うこと！！



※この操作忘れると、作業中にドアのスライドにより内装の破損やボディの損傷、指などの挟みこみが発生しますので必ず行ってください

②プラスドライバーを使用してネジを外します。

画像<R>②の  部分を参考に、プラスドライバーを使用してネジを外します。


注記

※取外したネジはなくさないように注意して下さい。

<R> ②




③スライドドアのロックをかける

画像<R>③の  部分を参考に、スライドドアのロックをかけ、ロックスイッチがハンドルと揃うようにして下さい。

<R> ③



④内貼りを外す

画像<R>④1と画像<R>④2の  部分を参考に、内装下部から内貼りを外します。

注記

この時ボディ等に干渉しないようにスライドドアを調整しながら脱着して下さい。

<R> ④1



<R> ④2



⑤ウィンドウスイッチコネクタを外す

画像<R>⑤を参考に、ウィンドウスイッチコネクタを外して下さい

<R> ⑤



次はP5【共通作業】へ

共通手順

※写真はフロントを使用しています

①取り付け準備


内貼りが外れたら裏返します。
画像A1の「○部分のネジ」をプラスドライバーを使用して全てのネジを外したら上部部分(オレンジ斜線)が外れます。
同画像の「○部分の爪」を外側に押し出し、木目調パネルを外します。(画像A2参照)。

次に、木目調パネルに取付けられている樹脂パーツ「画像A3  の部分」を外します。

注記


※外した樹脂パーツは再利用しませんが、必ず保管しておいて下さい。

②本体の取付け

木目調パネルの下側面「画像B0の  部分」に本品を取付けますので、事前にしっかりと脱脂します。

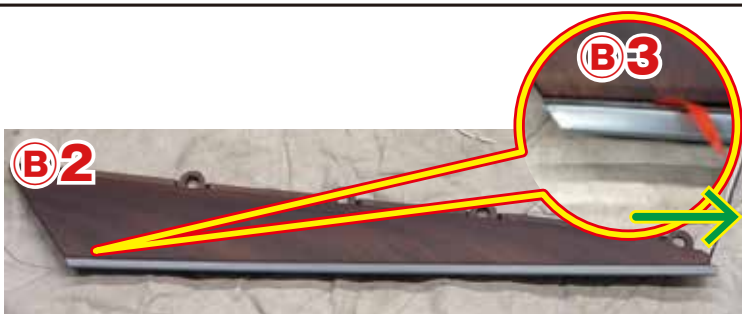
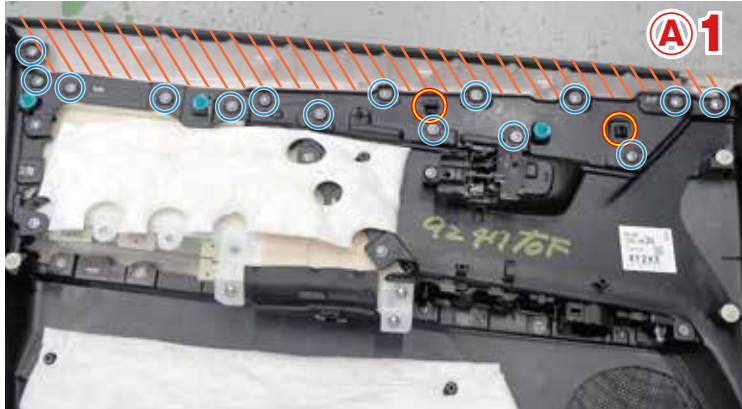
脱脂作業が終わったら、画像B2を参照して本品を貼付けます。貼付ける際に、「画像B3」のように最初に剥離紙を少しだけ剥がし、先端貼付けたら、木目調パネルと本体のカットラインに合わせながら剥離紙を剥がさない状態で接着面を当て、はみ出したり曲がったりしていないことを確認したら、そのままゆっくり剥離紙を引き抜いていくとキレイに貼ることができます。

③スペーサー取付け

木目調パネルへ付属のスペーサーを「画像C  部分」4ヶ所に1個ずつ取付けします。

注記

※内貼りへ取付ける際に、外れないように注意して下さい。



④外した部品の復元

樹脂パネル及び内貼り上部を分解した手順の逆で内貼りに取付けして下さい。

その際に、本体からの配線通しは「画像①」「画像②」「画像③」を参考に配線が噛みこまないよう注意して作業を行って下さい。

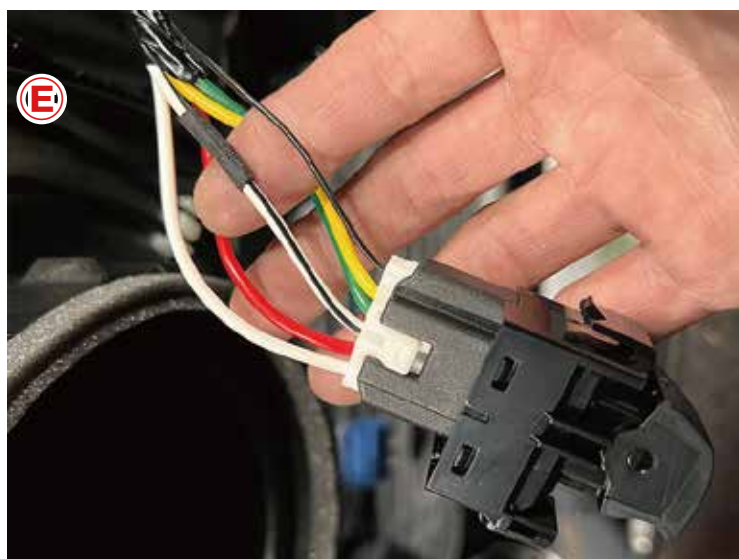


⑤電源線の確認及び接続

パワーウィンドスイッチへ接続するドア側配線コネクタの配線からイグニッションONで通電する12ボルトプラス(+)電源とマイナス(-)線を検電器を使用して確認して下さい。
確認ができれば、付属のエレクトロタップを使用してプラス線、マイナス線それぞれの結線を行って下さい。

注記

- ※製品本体の配線に(+)(-)のラベルが貼ってあるので、間違えないよう必ず確認して下さい。
- ※エレクトロタップはプライヤー等の工具を使用してラッチが噛むまで締め付けて下さい。



⑥ドアへ内貼りの取付け復元

パワーウィンドスイッチヘドア側コネクタをカチッと音がするまで奥まで差し込んで下さい。
コネクタの抜けがないか確認後、ドアへ内貼りを取付けて下さい。

⑦同手順で反対側の取付け

取り付けた手順と同じ要領で、反対側のドアに本製品を取付けます。

⑧最終確認

まだ戻していない部分があればすべて元に戻します。
運転席側、助手席側共にイグニッションONで点灯するか確認して下さい。
他の電装品も正常作動するか確認して下さい。
車両が正常な状態である事を確認して終了です。